

2020年7月22日(水)
 愛知県農業水産局農政部農業振興課
 野生イノシシ対策室
 経口ワクチン対策グループ
 担当 小出、後藤
 内線 5200、5203
 タイヤルン 052-954-6725

野生イノシシへのCSF（豚熱）経口ワクチン散布について

愛知県では、野生イノシシによるCSFウイルスの拡散を防止するため、国主導の下、2019年3月から野生イノシシへの経口ワクチンの野外散布を実施しています。

この度、以下のとおり経口ワクチンの野外散布を行いますので、お知らせします。

1 散布計画

散布地域	散布日程	散布個数
豊橋市 (6回目)	7月28、29日	1,900個
岡崎市 (7回目)	9月1～3日	3,380個
瀬戸市 (8回目)	8月19日	740個
春日井市 (9回目)	8月18日	380個
豊川市 (5回目)	7月30、31日	1,840個
豊田市 (6回目)	8月19～21日	3,500個
西尾市 (6回目)	8月19日	140個
蒲郡市 (5回目)	8月19日	500個
犬山市 (9回目)	8月18日	600個
小牧市 (9回目)	8月18日	220個
新城市 (5回目)	7月27～29日	3,860個
田原市 (5回目)	8月18日	900個
長久手市 (5回目)	8月19日	360個
幸田町 (6回目)	8月19日	640個
設楽町 (5回目)	8月20日	660個
東栄町 (5回目)	7月30日	320個
豊根村 (5回目)	7月30日	520個
合計		20,460個

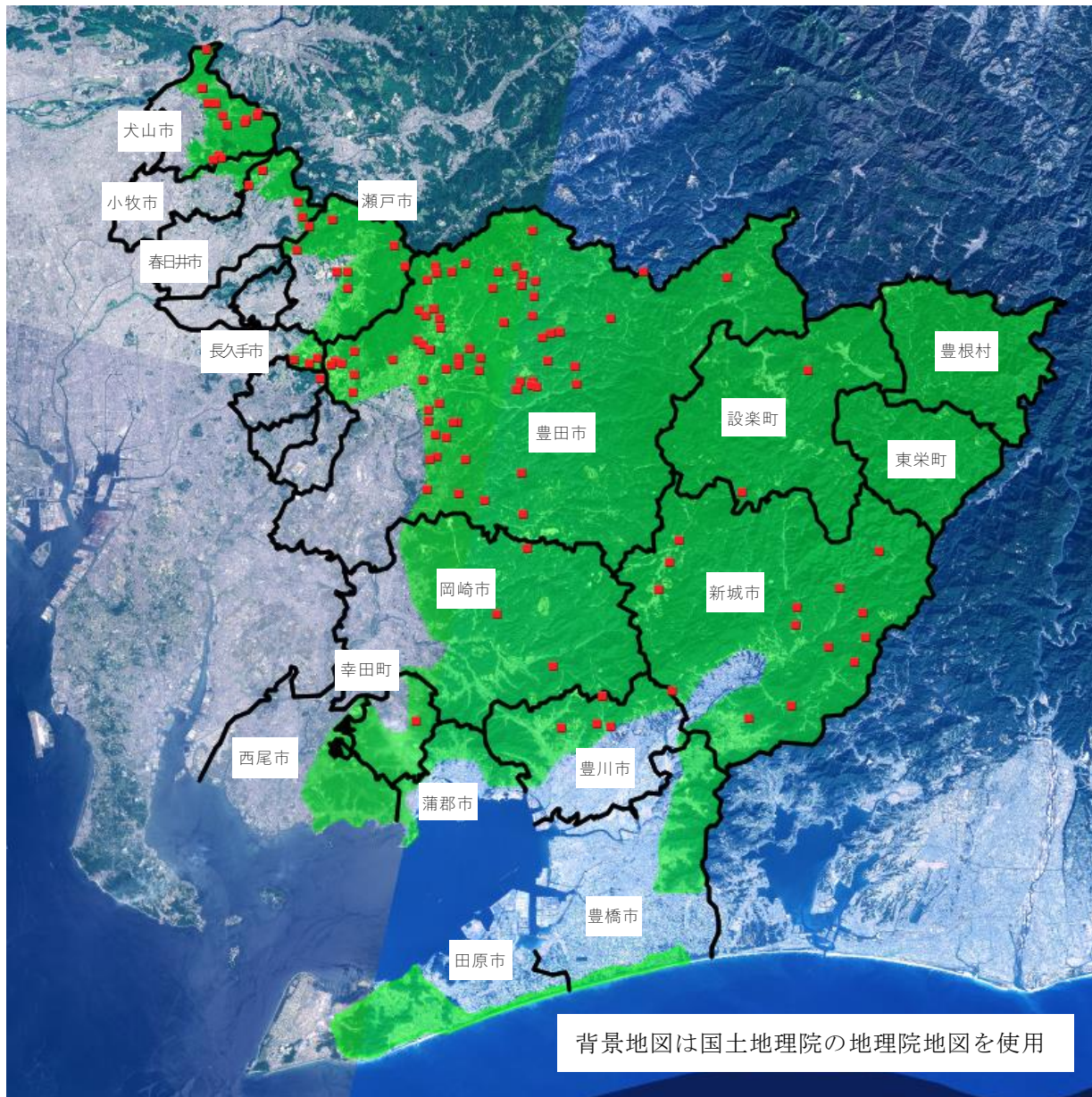
※ワクチン散布地域は、野生イノシシの生息圏の地形や地理的条件（河川、道路、居住地、市街地等）等を踏まえて設定しています。

※ワクチン散布に関しては、野生イノシシの誘引への悪影響及びCSFウイルスが靴底等に付着することによる外部への持ち出しや拡散の恐れがあることから、作業時には必要最低限の人数で行う必要があるため、散布場所での取材を自粛いただきますようお願い申し上げます。

※散布計画に変更があった場合は、以下の愛知県農業振興課Webページにてお知らせします。

URL : <https://www.pref.aichi.jp/soshiki/nogyo-shinko/sanpu.html>

2 散布計画エリア



〈凡例〉

- : 散布計画エリア 17 市町村 約 2,600 km²
豊橋市、岡崎市、瀬戸市、春日井市、豊川市、豊田市、西尾市、蒲郡市、犬山市
小牧市、新城市、田原市、長久手市、幸田町、設楽町、東栄町、豊根村
- : 市町村境
- : CSF 陽性イノシシ発見場所 (7月1日現在 132例)

【参考 これまでの県内の散布状況】

散布市町村	散布ワクチン個数(累積)
豊橋市	10,040 個
岡崎市	15,080 個
瀬戸市	4,560 個
春日井市	3,610 個
豊川市	7,360 個
豊田市	13,700 個
西尾市	700 個
蒲郡市	2,020 個
犬山市	5,700 個
小牧市	2,090 個
新城市	14,540 個
田原市	3,780 個
長久手市	1,630 個
幸田町	3,200 個
設楽町	2,460 個
東栄町	1,200 個
豊根村	2,020 個
合計	93,690 個